

資料3

基準試算の更新について

基準試算の更新についての考え方

- 第2回検討会の財政見通し(以下「基準試算」という。)のうち、平成21年度から平成23年度までの会員数については、三共済会の実態調査(以下「共済会調査」という。)に基づくものを採用していたが、今回、最新(平成21年8月現在)の情報に更新し、「基準試算」の精度を上げることとする。
- 更新作業は、下記のとおり、2種類行った。

【「共済会調査」の更新作業】

更新項目	更新後 (第3回検討会)	更新前 (第2回検討会)
市町村合併の見込み (市+町村のみ)	<u>平成21年8月現在</u> 「今後の市町村変更情報」 ((財)国土地理協会)	<u>平成20年2月現在</u> 「今後の市町村変更情報」 ((財)国土地理協会)
定数の見込み	<u>平成21年3月現在</u> 次期定数調査(共済会) + <u>平成21年8月までに議会から</u> <u>報告があったもの</u>	<u>平成20年3月現在</u> 次期定数調査(共済会)

更新作業の結果

市+町村

○更新作業の結果、平成23年度末(市+町村)における基準試算の会員数と更新作業後の会員数については、△1,055人となった。

(なお、合併の見込みについては、法定協議会を設けている団体のみならず、任意協議会・研究会を設けている団体についても合併するものと見込んで、会員数に反映させている。)

○第2回検討会で提示した前提条件に、当該更新作業の結果を反映させ、再度、財政の見通しをたてる。

		市+町村			市			町村		
		第2回検討会 a	更新後 b	差引 b-a	第2回検討会 c	更新後 d	差引 d-c	第2回検討会 e	更新後 f	差引 f-e
H20	年度末会員数	35,025	35,025	0	21,766	21,766	0	13,259	13,259	0
H21	合併団体の会員数の増減	△ 672 -1.92%	△ 1,149 -3.28%	△ 477 -1.36%	△ 192 -0.88%	△ 233 -1.07%	△ 41 -0.19%	△ 480 -3.62%	△ 916 -6.91%	△ 436 -3.29%
	非合併団体の会員数の増減	△ 214 -0.61%	△ 290 -0.83%	△ 76 -0.22%	△ 74 -0.34%	△ 145 -0.67%	△ 71 -0.33%	△ 140 -1.06%	△ 145 -1.09%	△ 5 -0.04%
	年度末会員数	34,139 -2.53%	33,586 -4.11%	△ 553 -1.58%	21,500 -1.22%	21,388 -1.74%	△ 112 -0.51%	12,639 -4.68%	12,198 -8.00%	△ 441 -3.33%
H22	合併団体の会員数の増減	△ 239 -0.70%	△ 476 -1.42%	△ 237 -0.72%	△ 170 -0.79%	△ 350 -1.64%	△ 180 -0.85%	△ 69 -0.55%	△ 126 -1.03%	△ 57 -0.49%
	非合併団体の会員数の増減	△ 194 -0.57%	△ 213 -0.63%	△ 19 -0.07%	△ 98 -0.46%	△ 139 -0.65%	△ 41 -0.19%	△ 96 -0.76%	△ 74 -0.61%	22 0.15%
	年度末会員数	33,706 -1.27%	32,897 -2.05%	△ 809 -0.78%	21,232 -1.25%	20,899 -2.29%	△ 333 -1.04%	12,474 -1.31%	11,998 -1.64%	△ 476 -0.33%
H23	合併団体の会員数の増減	△ 151 -0.45%	△ 365 -1.11%	△ 214 -0.66%	△ 144 -0.68%	△ 360 -1.72%	△ 216 -1.04%	△ 7 -0.06%	△ 5 -0.04%	2 0.01%
	非合併団体の会員数の増減	△ 233 -0.69%	△ 265 -0.81%	△ 32 -0.11%	△ 94 -0.44%	△ 142 -0.68%	△ 48 -0.24%	△ 139 -1.11%	△ 123 -1.03%	16 0.09%
	年度末会員数	33,322 -1.14%	32,267 -1.92%	△ 1,055 -0.78%	20,994 -1.12%	20,397 -2.40%	△ 597 -1.28%	12,328 -1.17%	11,870 -1.07%	△ 458 0.10%
H43	年度末会員数 対H11比	27,433 -53.89%	26,578 -55.33%	△ 855 -1.44%	17,700 -9.16%	17,196 -11.74%	△ 504 -2.59%	9,743 -75.63%	9,382 -76.53%	△ 361 -0.90%

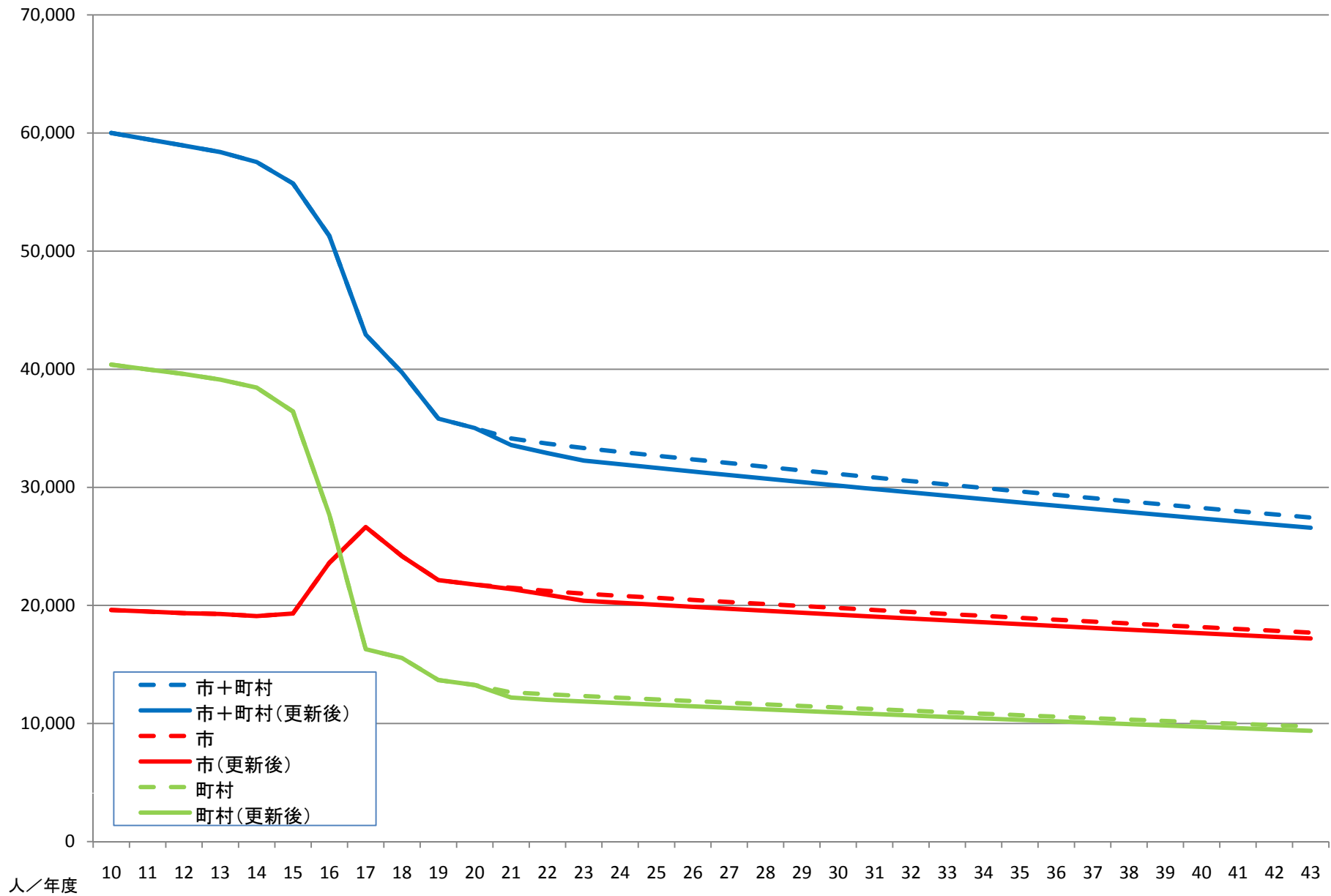
※合併団体:平成11年4月1日～平成21年7月31日までに合併のあった市町村及び平成21年8月1日～平成24年3月31日までに合併する見込みの市町村

※非合併団体:合併団体以外の市町村

更新作業の結果

市+町村

○ 更新作業の結果、年度末会員数の見込みについては、下記の通りとなる。



更新作業の結果

都道府県

○更新作業の結果、平成23年度末(都道府県)における基準試算の会員数と更新作業後の会員数については、±0人であり(H22の年度末会員数が△1であるが、H23の年度末会員数は+1となっている)、財政を見通す上での影響は極めて小さいことから、基準試算を更新しないこととする。

		都道府県		
		第2回検討会 a	更新後 b	差引 b-c
H20	年度末会員数	2,749	2,749	0
H21	会員数の増減	△ 33	△ 33	0
	年度末会員数	2,716 -1.20%	2,716 -1.20%	0 0.00%
H22	会員数の増減	△ 46	△ 47	△ 1
	年度末会員数	2,670 -1.69%	2,669 -1.73%	△ 1 -0.04%
H23	会員数の増減	3	4	1
	年度末会員数	2,673 0.11%	2,673 0.15%	0 0.04%
H43	年度末会員数 対H11比	2,495 -19.54%	2,495 -19.54%	0 0.00%

基準試算(更新後)

市十町村

(23年度現価ベース)

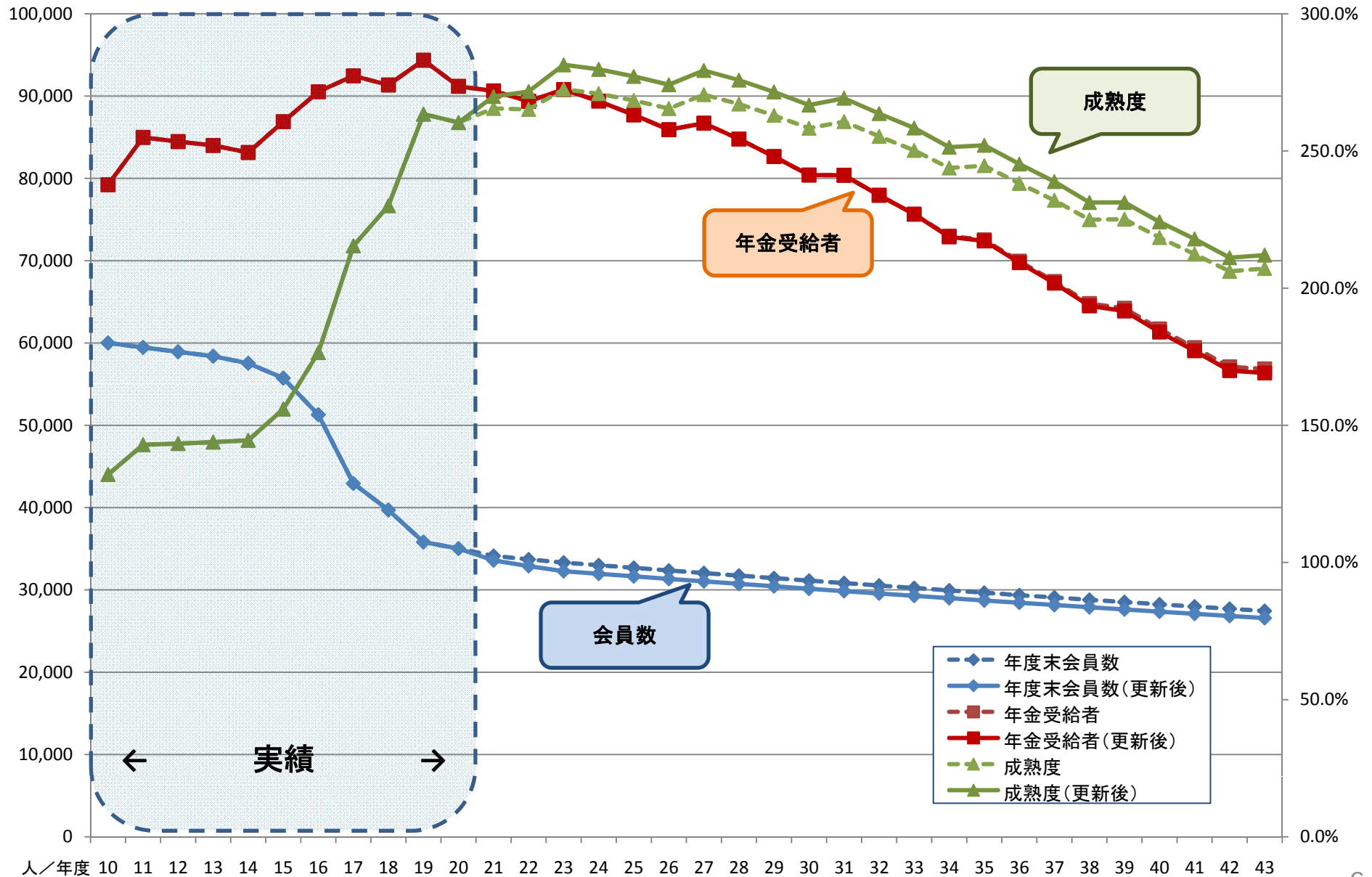
[市議会議員共済会+町村議会議員共済会]

年度		平均 会員数	平均 報酬月額	報酬総額 (年 額)	収 入					支 出				差引差額	年度末 積立金 (B)	(B)/(A)		
平成	西暦				掛 金 ①	特別掛金 ②	負担金 (本則) ③	激変緩 和措置 ④	利 息	計	年金	退職年金	遺族年金				一時金	計 (A)
		人	円	百万円						百万円				百万円	百万円	百万円		
19	2007															51,019		
20	2008	35,422	353,384	150,103	24,034	4,392	18,026	6,760	498	53,710	64,591	50,089	14,502	1,286	65,877	-12,167	38,852	0.77
21	2009	34,306	355,363	146,293	23,407	4,140	17,555	6,583	213	51,898	64,525	49,476	15,049	1,502	66,027	-14,129	24,723	0.59
22	2010	33,242	356,409	142,173	22,748	4,026	17,061	6,397	142	50,374	63,796	48,419	15,377	1,630	65,426	-15,052	9,671	0.38
23	2011	32,582	355,351	138,936	22,165	3,922	16,624	6,234	0	48,945	64,552	48,905	15,647	3,255	67,807	-18,862	-9,191	0.14
24	2012	32,112	354,542	136,621	21,679	3,836	16,260	6,098	0	47,873	63,760	47,904	15,856	1,266	65,026	-17,153	-26,344	-0.14
25	2013	31,801	354,174	135,156	21,340	3,777	16,006	6,002	0	47,125	62,283	46,253	16,030	1,540	63,823	-16,698	-43,042	-0.41
26	2014	31,493	353,810	133,711	21,007	3,718	15,756	5,908	0	46,389	60,852	44,692	16,160	1,278	62,130	-15,741	-58,783	-0.69
27	2015	31,189	353,446	132,283	20,679	3,660	15,509	5,816	0	45,664	60,856	44,606	16,250	2,486	63,342	-17,678	-76,461	-0.93
28	2016	30,887	353,077	130,865	20,356	3,603	15,267	5,725	0	44,951	59,691	43,388	16,303	1,015	60,706	-15,755	-92,216	-1.26
29	2017	30,589	352,709	129,468	20,038	3,547	15,029	5,072	0	43,686	58,080	41,776	16,304	1,499	59,579	-15,893	-108,109	-1.55
30	2018	30,294	352,345	128,088	19,726	3,492	14,795	3,884	0	41,897	56,342	40,091	16,251	955	57,297	-15,400	-123,509	-1.89
31	2019	30,001	351,984	126,718	19,418	3,438	14,563	2,731	0	40,150	55,852	39,710	16,142	2,461	58,313	-18,163	-141,672	-2.12
32	2020	29,711	351,620	125,364	19,115	3,384	14,336	1,613	0	38,448	54,349	38,368	15,981	1,078	55,427	-16,979	-158,651	-2.56
33	2021	29,425	351,256	124,028	18,818	3,333	14,113	529	0	36,793	52,611	36,844	15,767	1,151	53,762	-16,969	-175,620	-2.95
34	2022	29,141	350,894	122,705	18,524	3,280	13,893	0	0	35,697	50,697	35,198	15,499	1,146	51,843	-16,146	-191,766	-3.39
35	2023	28,859	350,535	121,393	18,235	3,230	13,676	0	0	35,141	49,889	34,705	15,184	2,366	52,255	-17,114	-208,880	-3.67
36	2024	28,581	350,175	120,101	17,951	3,180	13,463	0	0	34,594	48,250	33,411	14,839	1,093	49,343	-14,749	-223,629	-4.23
37	2025	28,306	349,819	118,824	17,671	3,130	13,254	0	0	34,055	46,450	31,995	14,455	1,170	47,620	-13,565	-237,194	-4.70
38	2026	28,032	349,463	117,554	17,395	3,082	13,047	0	0	33,524	44,545	30,512	14,033	1,109	45,654	-12,130	-249,324	-5.20
39	2027	27,762	349,107	116,302	17,125	3,034	12,843	0	0	33,002	43,667	30,082	13,585	2,179	45,846	-12,844	-262,168	-5.44
40	2028	27,495	348,746	115,065	16,859	2,987	12,644	0	0	32,490	42,101	28,978	13,123	1,018	43,119	-10,629	-272,797	-6.08
41	2029	27,229	348,394	113,837	16,596	2,941	12,447	0	0	31,984	40,453	27,795	12,658	1,125	41,578	-9,594	-282,391	-6.56
42	2030	26,967	348,040	112,627	16,338	2,896	12,253	0	0	31,487	38,772	26,559	12,213	1,030	39,802	-8,315	-290,706	-7.09
43	2031	26,708	347,683	111,431	16,084	2,850	12,063	0	0	30,997	38,084	26,285	11,799	2,005	40,089	-9,092	-299,798	-7.25

成熟度の見通し(更新後)

市+町村

○基準試算(更新後)を踏まえると、今後20年間の成熟度は次のとおりとなる。会員数が微減、受給者数はほぼ一定のため、成熟度が微増している。

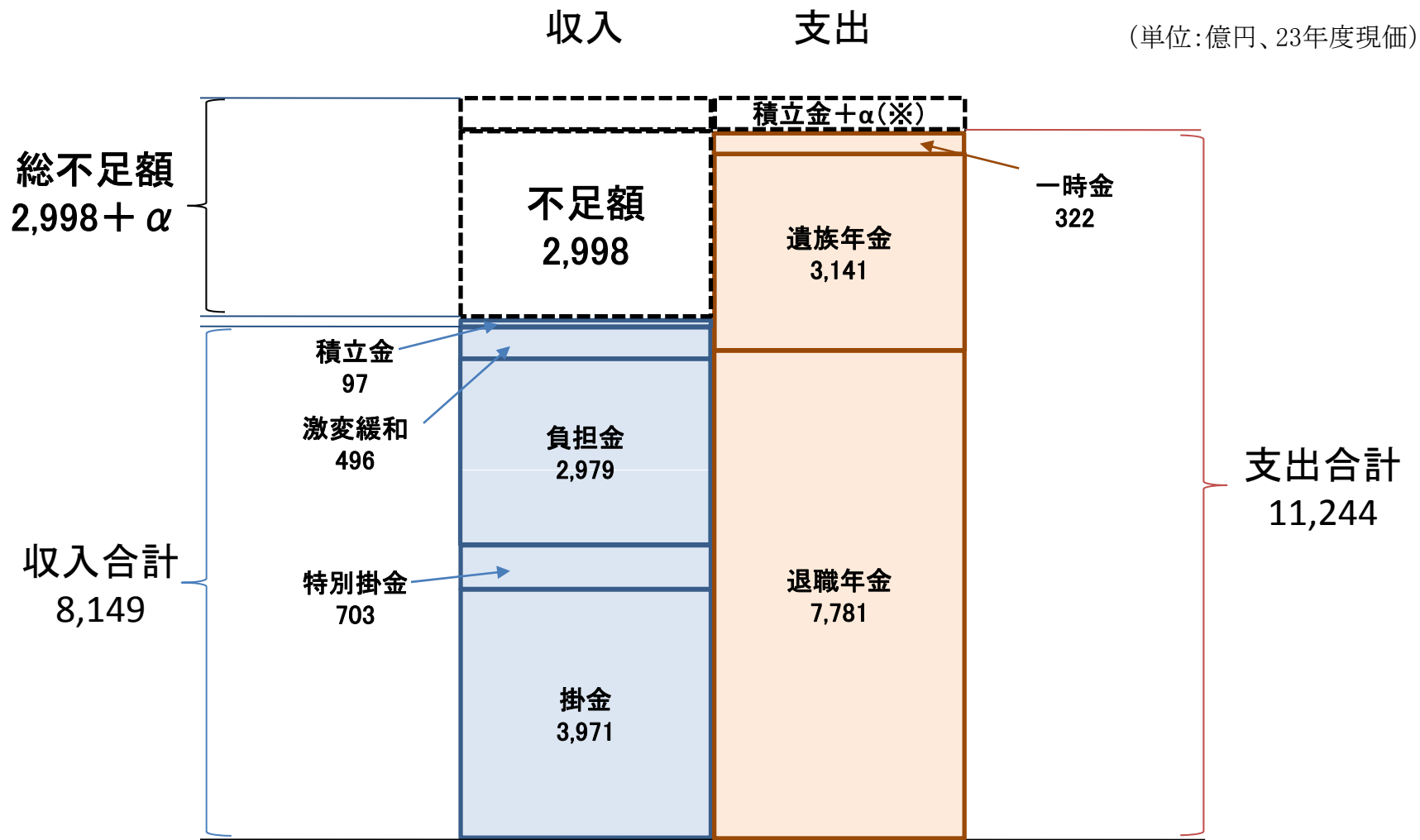


基準試算(更新後)に基づく財政累計イメージ

市+町村

○基準試算(更新後)に基づき、今後、市共済会と町村共済会が円滑な運営をするためには、平成23年度から平成43年度までの約20年間で、約2,998億円+ α の収支改善のための方策が必要。

【市共済会+町村共済会の財政累計イメージ(H23~H43)】



※+ α :一定程度の積立金がなければ、持続的な運営が不可能。積立度合=1~2を目安にすると、400億円~800億円程度

収支改善のための方策と効果

市＋町村

○平成23年度から平成43年度までの財政不足額約2,998億円＋ α を改善するため、仮に、給付引下げと掛金引上げにより対応した場合の機械的な算定結果は下記のとおり。

【給付引下げと掛金引上げにより対応した場合の「機械的な算定」の結果】

	給付	収入	積立金残高 (平成43年度)
1	退職年金・遺族年金一律30%カット ＜収支改善効果:3,373億円＞	— ＜収支改善効果:0億円＞	375億円
2	退職年金・遺族年金一律20%カット ＜収支改善効果:2,249億円＞	掛金率4.5%アップ(16%→20.5%) ＜収支改善効果:1,117億円＞	368億円
3	退職年金・遺族年金一律10%カット ＜収支改善効果:1,124億円＞	掛金率9.0%アップ(16%→25%) ＜収支改善効果:2,234億円＞	360億円
4	退職年金・遺族年金一律5%カット ＜収支改善効果:562億円＞	掛金率11.5%アップ(16%→27.5%) ＜収支改善効果:2,854億円＞	419億円
5	— ＜収支改善効果:0億円＞	掛金率13.5%アップ(16%→29.5%) ＜収支改善効果:3,351億円＞	353億円

※収支改善効果:平成23年度～平成43年度までの累積効果額(平成23年現価ベース)